

テーマ No. 611123

承認番号：RD6109-012

文書番号：14035681

平成 26 年 3 月 31 日

壁・天井ボード用接着剤

W-4N 試験成績書

株式会社タイルメント

技術開発センター

1. 目的

壁・天井ボード用接着剤 W-4N の性能評価を行う。

2. 試験

2.1 試験項目

接着強さ (JIS A 5538 に基づく)

2.2 供試材料

接着剤：W-4N

下地試料：せっこうボード

仕上試料：せっこうボード、ケイ酸カルシウム板、合板

2.3 試験方法

試験体の作製は全て温度 $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50\pm 10\%$ の恒温恒湿室内で実施した。

仕上試料にヘラを用いて直接接着剤を塗布し、直ちに仕上試料を下地試料に張付け、指圧にて圧縮し試験体とした。

2.4 養生条件

JIS A 5538 「壁・天井ボード用接着剤」に基づく試験 (標準、第一種特殊条件)

標準条件：温度 $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50\pm 10\%$ の条件下で96時間養生

高温状態：標準養生72時間後、 $50^{\circ}\text{C}\pm 2^{\circ}\text{C}$ の恒温槽にて24時間養生

低温状態：標準養生72時間後、 $5^{\circ}\text{C}\pm 2^{\circ}\text{C}$ の恒温槽にて24時間養生

2.5 測定条件

万能材料引張試験機 (テンシロン RTF-2410) 用いて、変位速度 $3\text{mm}/\text{min}$ にて引張接着強さ試験を行った。

3. 結果

表1 せっこうボード下地への接着強さ結果

	せっこうボード		ケイ酸カルシウム板		合板		JIS 基準*
	接着強さ N/mm^2	破断位置 %	接着強さ N/mm^2	破断位置 %	接着強さ N/mm^2	破断位置 %	
標準条件	0.19	G100	0.30	G100	0.16	G100	$0.2\text{N}/\text{mm}^2$ 以上
高温状態	0.23	G100	0.33	G100	0.23	G100	$0.2\text{N}/\text{mm}^2$ 以上
低温状態	0.21	G100	0.28	G100	0.19	G100	$0.2\text{N}/\text{mm}^2$ 以上

*：引張接着強さは、この数値未満でも、その破断位置が下地試料又は仕上試料であれば合格とする。

破断の位置、およびその記号

B：仕上試料

AB 接着剤と仕上試料の界面

A：接着剤

GA：下地試料と接着剤の界面

G：下地試料

4. まとめ

性能評価を行った結果、上記に示す性能を有することを確認した。

- 本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。

作成：平成 26 年 3 月 31 日（文書番号：14035681）

改訂：-----